

『防災てらこや』のご紹介

商店街の空き店舗を活用した
パートナーシップ型
地域活性・防災啓発活動

more effective communication

野毛印刷
NOGE PRINTING Corp.



野毛印刷の子供向け防災ツール「みんな森」シリーズ



防災てらこや
BOUSAI TERAKOYA

2019 ■ 火災予防絵本「みんな森の仲間とオオカミのサイレン」

2020 ■ 防災クイズパネル「みんな森の仲間とパンダ隊長の防災きょうしつ」

2021 ■ 風水害予防絵本「みんな森の子供たちとアウル爺さん」

防災教育が手薄な 幼少期の子供たちの防災意識を高めたい という課題解決のため、
横浜市消防局と当社とのパートナーシップ(共創事業) で実現



累計販売先

全国 43都道府県

英語字幕付動画が
アジア・太平洋地域の
防災教育にも貢献



防災てらこや
BOUSAI TERAKOYA

2022 ■ 人々が集い、交流し、防災について学ぶ場所



防災てらこや

BOUSAI TERAKOYA

の設立

- 「みんな森」シリーズを「販売」のみならず、地元の教育の場で「実践活用」する
- 子どもたちが防災について楽しく学べるコミュニティを形成する
- 商店街の空き店舗の利活用により、商店街の活性化を促進する
- 発展的に、防災のみならず、高齢者を含む全世代が安全・安心に暮らすためのコンテンツを提供する
- 単発ではなく年中行事に育てることで、地域住民の生活に密着する

「みんな森」シリーズの活用 + 地域社会の課題解決



- 行政+消防+教育+民間のコラボレーションで、地域に安全・安心・元気を提供する
- 地域社会に働きかけることで、地元企業の認知度と企業価値を向上させる



教育



平等



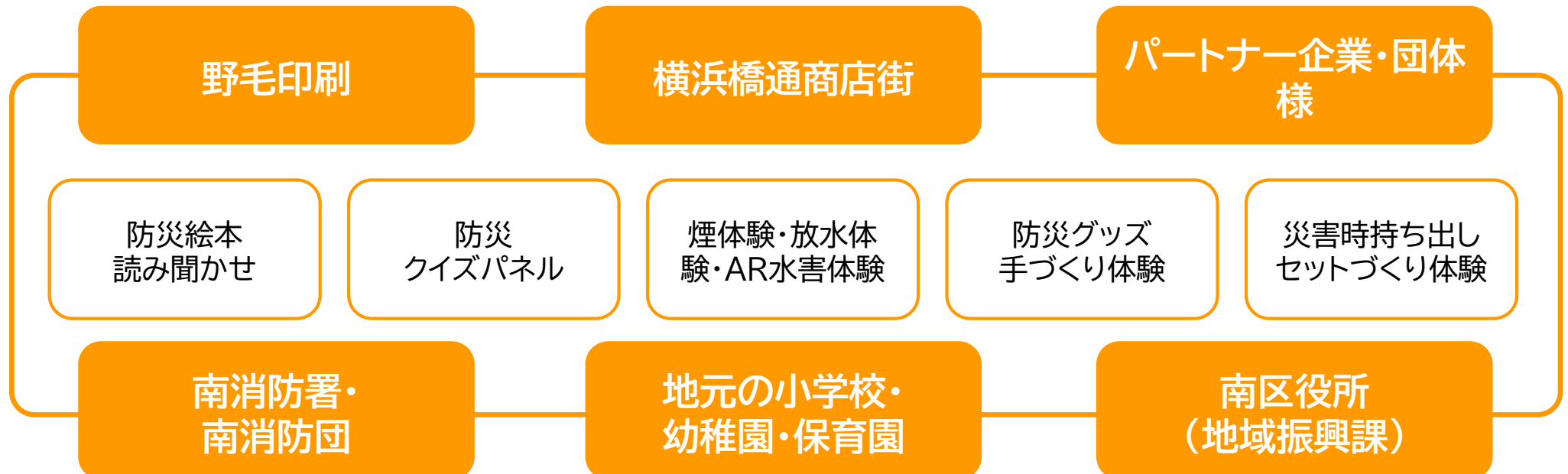
まちづくり



防災



パートナーシップ



「みんな森」シリーズの活用 + 地域社会の課題解決



■ “いきな下町” 横浜橋通商店街

横浜橋通商店街(横浜市南区)は、当社営業企画本部から徒歩数分に位置する、下町情緒豊かなアーケード商店街。



若いファミリーから高齢者まで、地域住民で連日賑わう、横浜でも有数の元気な商店街。

地元で生まれ育ち、晩年まで近所にお住まいだった落語家の故・桂歌丸師匠は、この商店街の名誉顧問をつとめられていた。

22年、第10回「かながわ商店街大賞」受賞。



「みんな森」シリーズの活用 + 地域社会の課題解決

■ 横浜橋商店街の空き店舗(イベント用貸スペース)

旧タカナシ菓子店

(営業していた頃は、歌丸師匠もお菓子を買いに来られていたとのこと)

- ・間口約4m×奥行約3m
- ・1日単位(1週間程度まで)の貸し出し可
- ・物品販売可(食品含む)
- ・調理不可、飲食不可
- ・集客可(商店街の販促に期待)



2022.4.20 保育園児向け「火災予防絵本読み聞かせ会」



神奈川県全域・東京多摩地域の地域情報紙

タコノニュース

みなで大家さん 第二の年金

ホーム 横浜 川崎 相模原・東京多摩 県央

南区版 掲載号：2022年4月28日号

横浜橋通商店街
「子どもに防災意識を」
消防・企業と連携企画始動

子どもに防災意識を持ってもらうために、楽しく学べる環境を作ろうと、保育園児に火災予防絵本を読み聞かせるイベント「防災てらこや」が4月20日、横浜橋通商店街で行われた。同商店街が主催し、南消防署などが協力したもの。園児20人が絵本を通して火災の怖さなどを学んだ。商店街や消防署は今後も子どもたちが防災を学ぶ場所づくりを進める。

消防署員が読む絵本の話聞く園児

- 火災予防絵本「みんな森の仲間とオオカミのサイレン」の読み聞かせ
- 子ども防火衣の試着体験と記念撮影



2022.5.29 小学生向け「消防署見学会」

神奈川県全域・東京多摩地域の地域情報紙

会社案内 | IR情報 | 事業案内 | 採用情報

みんなが大家さん
第二の年金「

ホーム 横浜 川崎 相模原・東京多摩 県央

南区版 掲載号：2022年6月2日号

「消防署から防災知って」

商店街ら小学生向け企画

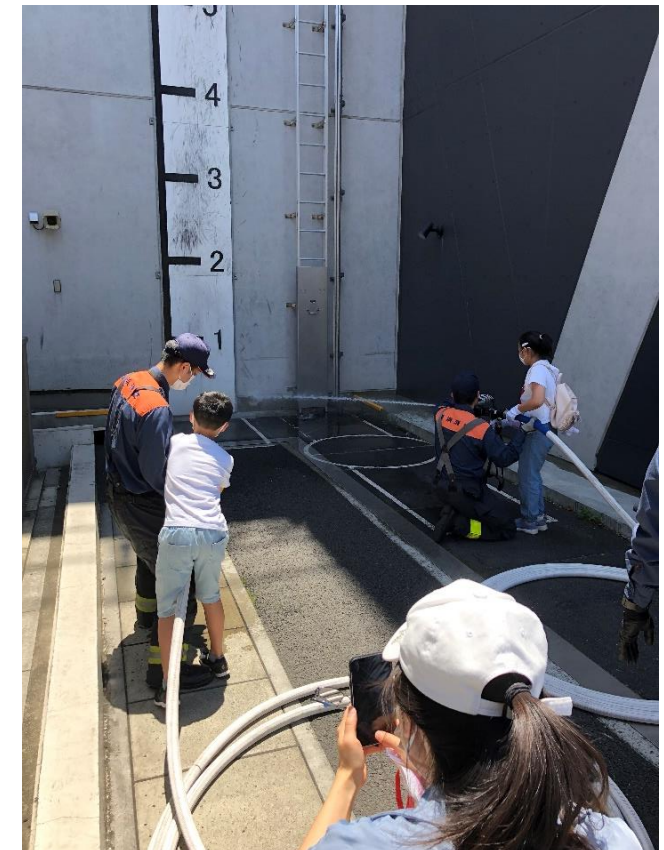
教育

小学生に防災について関心を持ってもらうための南消防署見学会が5月29日に行われた。横浜橋通商店街が主催し、消防署、民間企業と共催で行ったもので、市立南吉田小学校の児童と保護者ら約80人が参加した。見学を通じ、親子の防災意識を高めてもらうねらいがあり、今後も商店街を使った企画を進め、防災を軸にしたまちづくりを進め



地震の仕組みを聞く児童ら

- 消防署内の見学
- 消防車両の見学
- 消火器・放水体験
- 煙体験
- 子ども防火衣の試着体験



神奈川県全域・東京多摩地域の地域情報紙

会社案内 | IR情報 | 事業案内 | 採用情報

タウンニュース

TOKYO MIDTOWN S

ホーム | **横浜** | 川崎 | 相模原・東京多摩 | 県央

南区版 掲載号：2022年7月7日号

絵本で水災害学ぶ

横浜橋で幼稚園向け企画

教育

子どもに防災意識を持ってもらうための企画「防災てらこや」が6月29日、30日に横浜橋通商店街で行われ、玉泉寺幼稚園＝中村町＝の園児約30人に水災害に関する絵本を読み聞かせた。



話を聞く幼稚園児

「てらこや」は同商店街が主催し、南消防署や新川町に事務所がある株式会社野毛印刷社が協力するもの。今年4月に企画を開始し、保育園児対象の防災に関する絵本の読み聞かせのほか、南吉田小の児童を対象にした消防署見学などを行ってきた。



- 風水害予防絵本「みんな森の子供たちとアウル爺さん」の読み聞かせ
- 「みんな森の仲間とパンダ隊長の防災きょうしつ」による防災クイズ
- AR水害体験
- 子ども防火衣の試着体験と記念撮影



2022.7.31/8.5/8.8 小学生向け「夏休み防災自由研究」



神奈川県全域・東京多摩地域の地域情報紙

oVice株式会社
14日間無料ト

ホーム 横浜 川崎 相模原・東京多摩 県央

南区版 掲載号：2022年8月4日号

液状化の仕組みを体験

消防署などが夏休み企画
教育

夏休み中の小学生に防災について考えてもらう体験企画が7月31日、横浜橋通商店街で行われた。同商店街が主催し、南消防署と新川町に事務所がある野毛印刷社が協力して取り組んでいる「防災てらこや」の企画。

液状化の実験を行う児童

「てらこや」は今年4月に企画を開始し、保育園児対象の防災に関する絵本の読み聞かせのほか、小学生向けの消防署見学会などを行ってきた。

- 災害時に役立つアイテム(ビニールポンチョ、紙皿等)の手作り体験
- ランドセル用防災セットの手作り体験
- 液状化現象の仕組みを知る卓上ミニチュア実験



2022.9.15 南吉田小学校様「出張授業」



- 防災・減災トレーニングルーム
- 災害時に役立つ、手話・コミュニケーション方法を学ぶ
- 災害時の「トイレ」について考える





- かるたで遊びながら防災を学ぶ
- 株式会社ツクイホールディングス様の協力により
保護者様向けコンテンツとして
「楽しいシニアライフを送るために」を提供



2022.12.7 「防災教育」@蒔田小学校放課後キッズクラブ



- 災害時に役立つ手話・コミュニケーション
- 防災・減災トレーニング
- 防災かるた



2023. 2. 28 第27回 防災まちづくり大賞



■日本防火・防災協会会長賞 受賞
子どもを育てる「防災てらこや」
～商店街を基軸とした防災まちづくり～
横浜橋通商店街
横浜市消防局南消防署
株式会社野毛印刷社





- 地元の小学校での「出前授業」
- 現在、パートナーとなる企業・団体を募集中
 - ・防災以外のコンテンツも大歓迎（まちづくり、暮らしを良くするアイデアを一緒に！）
- 横浜橋通商店街を飛び出す、「出張てらこや」開催も検討中